

2月25日から3月13日、4度目のイラクへ。戦禍の中、あまりにもひどい子どもたちの現実が迫ってきた。

# 『イラクで50人死亡』の報道の向こうに



ディア君（車椅子）と弟ハムド君（その後ろ）「お医者さんになってお兄ちゃんを治してあげたい」



米兵の「気まぐれ発砲」で下半身不随に。ディア君家族には何の補償もない

## 足を、夢を奪われ 泣き叫ぶ子どもたちが

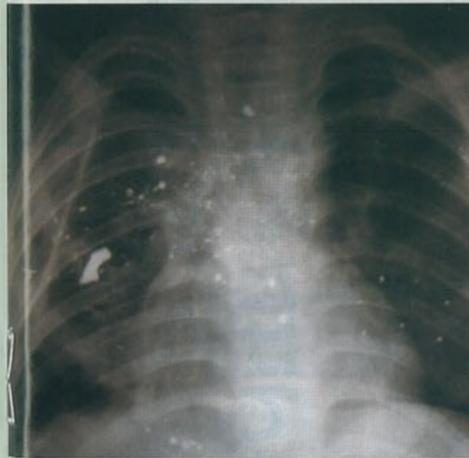
●西谷 文和（イラクの子どもを救う会）

と判断した父は、家財道具を売り払ってダマスカスへやって来たのだ。

### 12歳の少女が殺され、 重傷を負わされ

イラク・スレイマニアに入国したのは3月4日。がんセンターで、日本からの支援として薬を手渡す。その後「スレイマニア緊急病院」へ。一人の少女が泣き叫んでいる。07年1月、いつものようにアーヤちゃん（12歳）は友人3人で小学校から下校途中だった。アーヤちゃんの街バクーバは、アメリカと最も激しい戦闘を繰り返す、スンニ派の拠点都市の一つ。その日、小学校の前をいつもと同じように米

「学校には行けない。もうサッカーはできないんだ」  
「ああ、これはひどい」  
父親がディア君（9歳）のセーターをまくり上げ、背中を見せる。ここはシリアの首都ダマスカス。イラク戦争後、多くの難民がこの



街に逃げてきている。ディア君の背中は、銃弾で大きくくぼんでいる。2005年7月10日、きょうだい5人に乗せた車は、ディア君の通う小学校へと向かっていた。突然、ビルの屋上から米兵が銃を乱射してきた。バグダッドでは米兵による「気まぐれ発砲」が後を絶たない。  
父はとっさにリターンし、逃げようとしたが、不幸にもその中の一発が彼に命中したのだ。  
米兵が放った銃弾は身体の中に入ってから爆発するタイプで、ディア君の体内にはいまだに50以上の破片が残る。銃弾は神経が通る背骨を損傷させ、彼は下半身不随となり車椅子の生活が始まった。  
サッカーが大好きだった少年は、もう学校に行くことができない。「みんなが校庭でサッカーをしているのを見るのがつらいんだ。普段は

体の中に入ってから爆発するタイプだった。50以上の破片が体内に残る

「それがアメリカから何の補償もない。彼らは銃撃したことすら否認しているんだ」。4ヶ月に及ぶ闘病生活後、もうバグダッドには住めない

家にいて、たまに外を散歩するくらいだよ……」元氣な頃を思い出したのか、ディア君はぼろぼろと涙をこぼし始めた。車椅子を持つ父親も泣いている。  
**何の補償もしないアメリカ**  
「何が起ったのかすくには分からなかった。気がつけばお兄ちゃんが倒れていた。あたりは血の海だったよ」。弟ハムド（8歳）が当日の様子を振り返る。  
「僕はお医者さんになって、お兄ちゃんを歩けるようにしてあげたいんだ。今の夢？ お兄ちゃんが車椅子から立ち上がって、僕と一緒にサッカーをしてくれることだよ」。ハムド君も大粒の涙を流す。通訳も私も涙で次の質問が続かない。  
父親が「公式記録」を持っていた。「占領軍（アメリカ）が放った弾丸が、この子の背中に命中。下半身不随となる」と、イラク裁判所が正式に認めている。

### チャイルド・キラ と知らずに

ーヤちゃんの身体を心配そうに氣遣う母。

向かいのベッドにはウサマ君（6歳）が横たわっている。全身に黒い斑点、両足に白いギプス。

3日前、少年たちは茂みの中に落ちていた「不思議な金属」を見つけた。90年代にサダム・フセインがクルド人掃討作戦で使用したクラスター爆弾の不発弾だ。その「不思議な金属」は少年たちの好奇心をくすぐった。やがて……一緒に遊んでいた2人の子どもは即死。ウサマ君だけが生き残った。痛みをこらえるウサマ君の瞳から涙がこぼれる。

クラスター爆弾の不発弾は別名「チャイルド・キラ（子ども殺し）」と呼ばれる。形状が様々で、子どもに興味を引きやすく、「この金属に触れてはいけない」という教育を徹底しない限り、ウサマ君のような被害者は増え続ける。

「大量破壊兵器がある」という、ウソで始まったイラク戦争からもう4年が経過した。「バグダッドで

### 自衛隊は 何を運んでいるのか？

今、日本の航空自衛隊はクウェートからバグダッドへ物資を輸送している。バグダッドは戦場だ。いったい自衛隊は何を運んでいるのか？ もし米軍への武器弾薬であったら。それは「戦争という人殺し」に協力していることになる。

政府は、今年7月に期限切れを迎える「イラク特措法」2年延長すると閣議決定した。いつまで「犯罪者アメリカ」に協力するつもりなのか。一刻も早く航空自衛隊を撤退させ、この戦争を終わらせることが必要だ。

西谷さんが代表を務める「イラクの子どもを救う会」事務局は06・6192・7033

●同会への募金は、三井住友銀行吹田支店 普通口座3712329 口座名義「イラクの子どもを救う会 西谷文和」

●郵便振込 口座番号00970-5-222501 口座名義「イラクの子どもを救う会」

## 航空自衛隊は米兵・武器を運んでいくのか？



米軍に背後から撃たれたアーヤちゃん（上）  
クラスター爆弾で「全身穴だらけ」のウサマ君（下）

